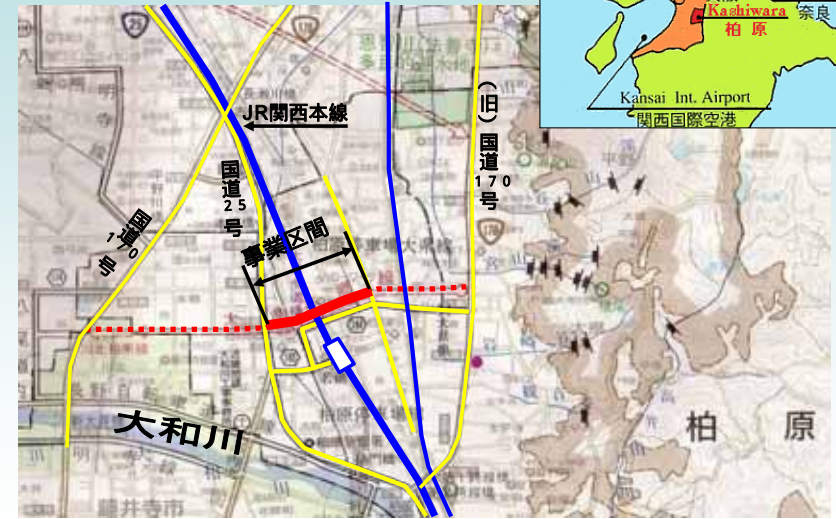


都市計画道路大県本郷線

建設事業評価委員会
平成17年6月21日

1

位置図



2

事業地写真



3

事業の目的と内容

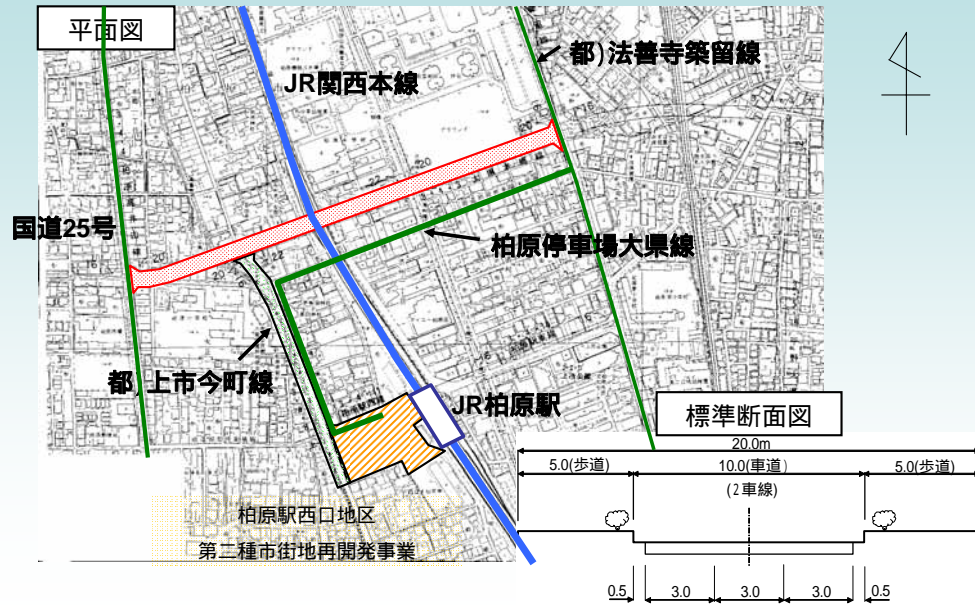
国道170号と(旧)国道170号を東西に結ぶ幹線道路であり、JR関西本線との交差はアンダー形式での計画としている。

JR柏原駅周辺の交通流を円滑に処理するとともに、JR柏原駅前再開発へのアクセス道路を新設するものである。

- 延長 0.6 km
- 幅員 20.0 m ~ 22.0 m
- 道路区分 第4種第2級
- 全体事業費：約77億円
- 用地費：約40億円
- 工事費：約37億円

4

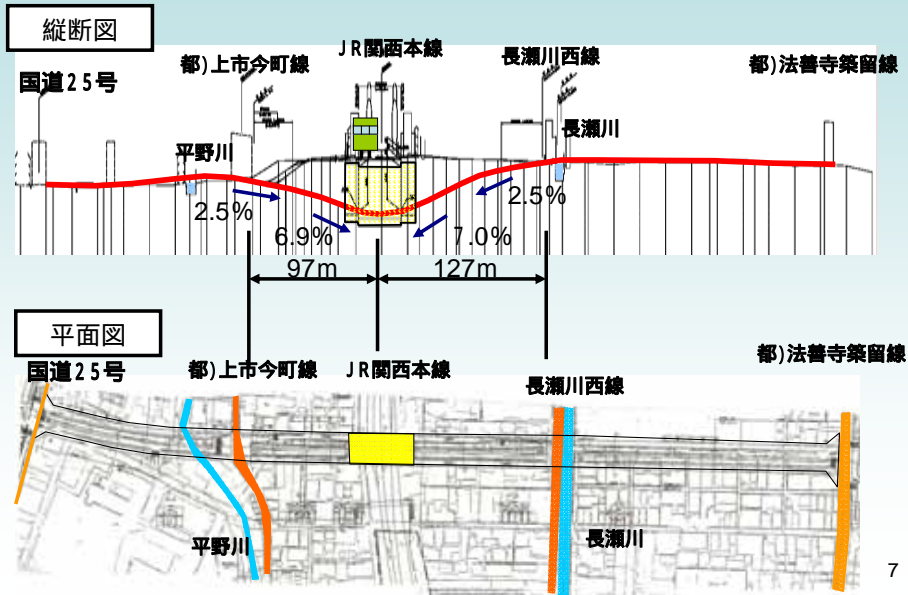
平面図・標準断面図



事業実施区間（現況）



事業実施区間（計画）



事業の経過

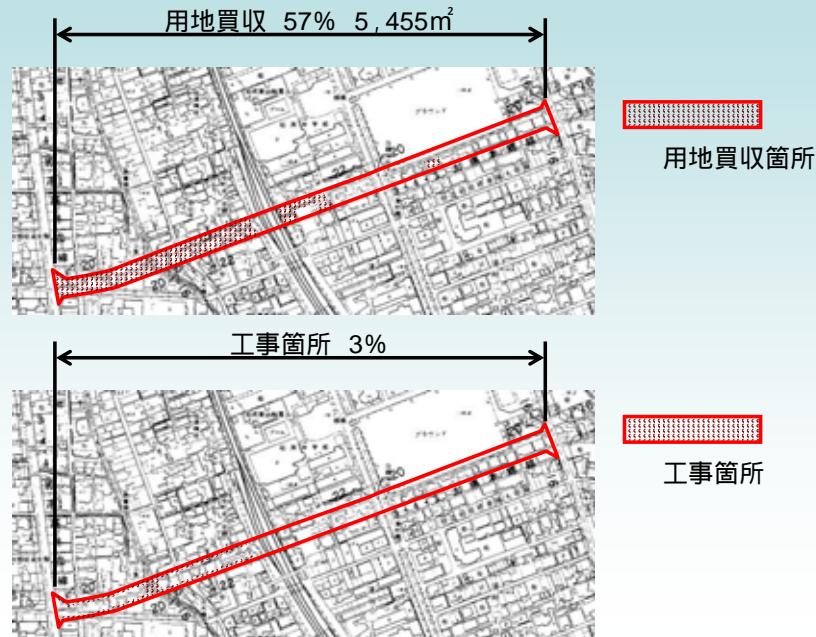
都市計画決定	昭和 47 年度
事業採択年度	平成 8 年度
事業着手年度	平成 9 年度
完成予定年度	平成 22 年度

進捗状況

用地： 57%

工事： 3%

用地買収・工事の進捗状況



9

事業を巡る社会情勢



10

事業効果の定量的分析 (費用便益分析)

具体的な便益の内容

- 走行時間短縮便益、走行費用減少便益、交通事故減少便益 約 140.7 億円

具体的な費用の内容

- 事業費、維持管理費 約 75.3 億円

算出根拠：費用便益分析マニュアル(国土交通省平成15年8月)

費用便益比

B/C = 1.87

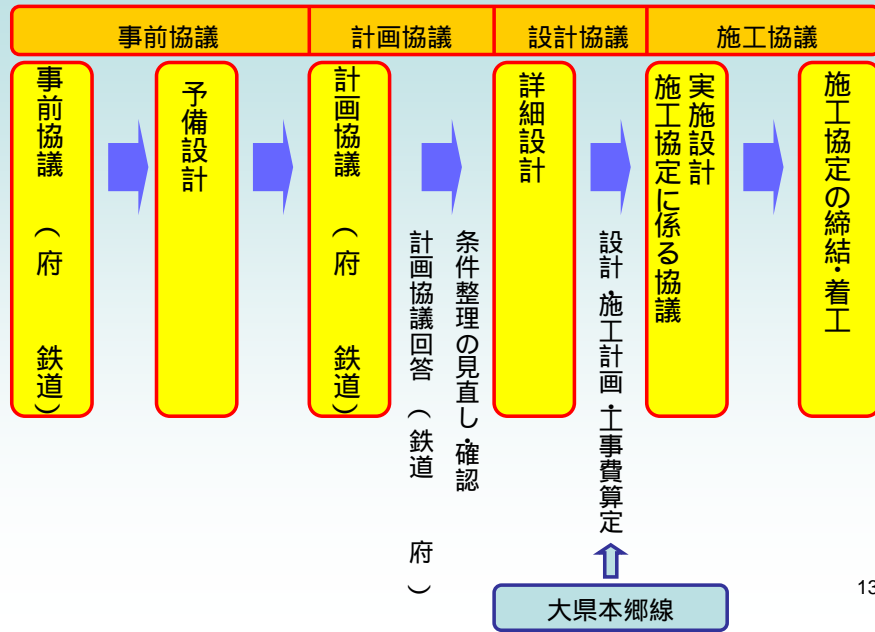
11

事業効果の定性的分析

- 歩車分離による歩行者、自転車の安全確保
- JR 柏原駅及び地元商店街の活性化
- 十分な歩道及び車道の確保による快適性
- JR 柏原駅へのアクセス性の向上

12

鉄道事業者との協議状況について



今後のスケジュール

	H17	H18	H19	H20	H21	H22
街路築造工事	[Progress bar]					
JR交差工事	[Progress bar]					
用地買収	[Progress bar]					
柏原駅前再開発	[Progress bar]					